

令和3年度

荻窪中学校学校便り

第9号

令和4年1月21日発行

防災

副校長 池田和幸

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。先日、南太平洋トンガ沖の海底火山が大噴火したというニュースが飛び込んできました。衛星写真から推測すると、噴煙が広がった大きさは北海道を包むくらいとの話がありました。噴火に伴い津波が発生し、遠く離れた日本でも船が転覆するなどの被害がありました。トンガでは通信手段が限られてしまっているようで、現地の状況はほとんど伝わってきていません。大きな被害が出ていないことを祈るばかりです。

今回のような大規模な噴火では、現地の状況を確認しようと飛行機を飛ばそうと思っても噴煙や噴石、火山灰のため飛ばせない、ヘリコプターは航続距離が短いから使えない、通信手段として使える電波も波長の長いものしか届かない。そういうことが重なって、現地の状況がほとんど伝わらないのだそうです。現代社会で当たり前と思っていたものが、思いのほか脆弱ぜいじやくであることに驚きます。

ある火山学者によると今回の噴火は「1000年に一度クラス」の規模だそうです。気象庁が潮位変化をとらえていたものの、海底火山の噴火による津波は経験したことがなかったため、当初は日本に影響ないと発表し、後になって訂正したということからも、近現代において初めてといえる規模の噴火だったのかもしれません。それでも、過去に今回のような大規模な火山噴火が様々なところで起こっていたということは地質の調査からわかっていて、有史以前に阿蘇山が大噴火した証拠として火山噴出物が遠く中国地方でも厚く堆積しているそうです。

阪神淡路大震災が発生した時、私は大学生でした。阪神高速の橋脚が折れ道路が倒れている映像や、神戸の町が燃え上がり炎に照らされる夜の映像は、今でも脳裏に焼き付いています。その十数年後には東日本大震災で津波にのまれる三陸沿岸の街の映像が見ることとなりました。他にも三宅島の噴火や雲仙普賢岳の噴火など、強く印象に残っている自然災害はいくつもあります。自分自身が被災者となって過ごした経験をもつことなく過ごすことができましたが、思い返してみればいつ自分が被災することになったとしてもおかしくないと思いました。今回のトンガ近海の噴火は、遠く離れた地域での話とはいえ、同じ環太平洋火山帯に属する国に住む者として、人ごととは思えません。最近も比較的大きな地震が関東、東北地方で発生し、東日本大震災から10年以上経つのに未だに余震の可能性があるという発表にびっくりしました。地震学者から、「地球の歴史を数十億年というスパンで考えたときの10年は一瞬です。」という話を聞いたときに、時間的にも人間の小ささを改めて思い知らされました。1000年に一度というスパンも地球の歴史の中ではちょっとした時間でしかなく、私たちが生きている間に大きな災害が起っても何も不思議なことではないと感じます。

防災は「日頃からの備えが大切である」と言われます。本校も毎月の避難訓練や安全指導の際に、生徒に防災の意識を高めていくように指導しています。3月の土曜授業で、東日本大震災の被災地支援を経験した消防士の方から防災に関する講話をお話いただくことになりました。ここ2年間、コロナ禍もあり震災救援所連絡会と協力して地域の方との防災訓練を実施することができませんでした。これからどの程度感染状況が改善していくか見通せないところではありますが、地域の中学校として地域の防災に貢献していけるよう取組の見直しをすすめていきたいと思います。

福祉教育 DAY



1月15日(土)の土曜授業では「福祉教育 DAY」を実施いたしました。

1年は □□ □□さん（盲導犬をパートナーとして生活するブラインドマラソンランナー）

2年は □□ □□さん、□□ □□さん（シャイン・オン！キッズ事務局）

3年は □□ □□さん（義足装具士）

に来校いただき、講話ををしていただきました。健常者として生活すると気づきにくい不便さや大変さなどいろいろな立場の方からお話をうかがうことで、生徒の中に新たな学びを得ることができました。

軽音楽部クリスマスライブ



12月24日(金)被服室で軽音楽部のクリスマスコンサートが開催されました。

1、2年生のバンドが日頃の練習の成果を披露しました。夏のコンサートに比べると格段に上達した様子がみられました。

「3年生応援メニュー」作成(1年)



栄養士をゲストティーチャーとして1年家庭科で、給食で提供する「3年生応援メニュー」作成の授業が行われました。

栄養士から献立作りについて話を聞き、クラス毎に考えた給食のメニューが2月に登場します。

また授業の最後に話があった荻窪中の給食の残菜率から、毎日残る給食が金額になると一人あたり20円になるということを聞き、驚いた表情を見せっていました。

理科出前授業(1年)

1月17日(月)済美教育センターから講師が来校し、理科の出前授業を実施いたしました。液体窒素を用いた物質の状態変化についての実験を行いました。

普段なかなか見ることのできない液体窒素を目の前にして、驚きとともに理科の面白さに触れることができました。



放課後学習教室が始まります

「おぎすけ」に協力いただき、放課後学習教室をスタートします。今年度は月2回、水曜日の放課後15時から17時まで開催します。1月は19日・26日です。

参加を希望する生徒の皆さん、学習に必要なものをもってコンピュータ室に集まってください。ボランティアの学生がいますので、質問があれば遠慮なく聞いてください。

オリンピック金メダリストの谷本歩実さんが来校します

1月30日(月)にアテネオリンピック・北京オリンピック柔道女子63kg級金メダリストの谷本歩実さんが荻窪中学校に来校します。1年生の保健体育科の特別授業の講師として各クラス1時間ずつ、柔道について実技と講義をしていただく予定になっています。

令和4年度新入生保護者説明会

「令和4年度新入生保護者説明会」を下記のとおり実施いたします。コロナウイルス感染防止のため、例年とは異なる形で実施させていただきますので、下記の内容のご確認をよろしくお願いいたします。

記

- (1) 日時 令和4年 2月 5日（土）
開場 午前 9時30分
説明会 午前10時00分～午前11時00分（予定）
- (2) 場所 本校体育館（予定）
- (3) 内容 ①校長あいさつ
②中学校の学習・生活、入学までの準備、学校納付金等の説明

※必ずマスクの着用をお願いいたします。当日体調不良や体温が37.5°C以上といった症状がある場合には、参加をご遠慮ください。

※12月に杉並区から就学通知書と一緒に発送されている「アレルギー調査書」を必ずお持ちください。（レモン色の用紙です）

※この日に参加できない方も、必ず右QRコードを使用し参加申し込みフォームからご連絡ください。ご連絡いただければ資料をお渡しします。



詳細は小学校を通じて配布した文書をご確認ください。

【栄光の記録】

杉並区中学校冬季学年別研修大会 1年生女子の部 第3位 □□□・□□□□組
第20回「佐藤太清記念中学生絵画展」 入選 □□□□

1月・2月の主な行事予定

1月24日（月）	全校朝会	2月14日（月）	全校朝会
1月26日（水）	菅平移動教室（2年） 都立推薦入試	2月16日（水）	避難訓練
1月27日（木）	菅平移動教室（2年） 都立推薦入試	2月21日（月）	都立一次・前期入試
1月28日（金）	菅平移動教室（2年）	2月22日（火）	定期考查Ⅳ (国語・数学・技術家庭)
1月31日（月）	メダリストによる特別授業（1年）	2月24日（木）	定期考查Ⅳ (英語・社会・音楽)
2月2日（水）	都立推薦発表・手続き	2月25日（金）	定期考查Ⅳ (理科・美術・保健体育) 専門委員会・評議執行委員会
2月4日（金）	漢字検定		
2月7日（月）	生徒会朝会・安全指導		
2月10日（木）	私立一般入試（始）		